

平成25年度第1回技術講習会



大槻講師の講義



三好講師の講義

経験豊富で知識・技能に優れたベテラン職員がいずれ職を去っていくことが予測され、次代の電気設備業界の中核を担う人材育成が求められている中、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した講習を行い会員の技術力のアップを図るため、計画的に講習会を開催しています。

本年度も（一社）日本電設工業協会（以下「日電協」という。）の人材育成事業の補助メニューの活用及び協会賛助会員との連携講習の2コース計画しており、今回の第1回目は、日電協メニューを活用し「雷保護システムの設計・施工の解説」をテーマとして開催しました。

講習会は平成25年7月30日（火）午後1時30分から4時30分まで兵庫県民会館で開催し、講師は日電協から派遣された音羽電機工業(株)上席執行役員技術本部技術企画室長 大槻 和司氏及び(株)きんでん技術本部技術統轄部次長 三好 孝志氏にお願いしました。

講習では、雷の発生メカニズムやその姿、夏季雷と冬季雷の違い、雷電流の侵入経路と被害の様相等の解説に続き、集合住宅における雷サージ防護システムの構築に向けたSPDの運用や施工方法について実地に即した解説があり、例えば接地線はループにしない、防護システムの施工に当たっての発注者との事前の取決めの重要性など改めて確認しておくべき内容も多く含まれた講義となりました。

会員企業から参加のあった27名の受講者にとって、日常仕事に追われる中で、その技術力向上に向け、雷防護システムについて設計・施工を集約的、総合的に研修していただく機会となりました。



雷の発生



小坂技術安全委員長挨拶